

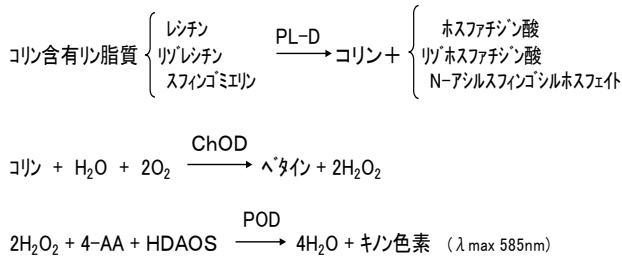
「セロテック」 PL-L

酵素法(ChOD-POD系)

■特長

- ・使用時に試薬調製の必要がありません。
- ・試薬の安定性に優れています。
- ・直線性に優れています。
- ・共存物質は通常の濃度では影響ありません。

■測定原理



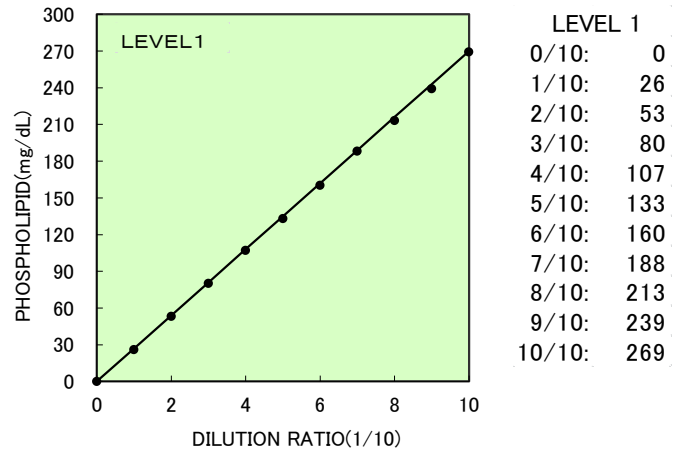
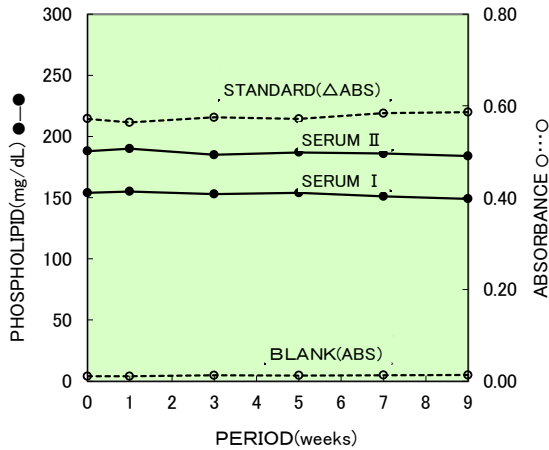
■測定条件(日立-7170Sの場合)

SAMPLE: 2.6 μL
 R-I : 160 μL R-II : 80 μL

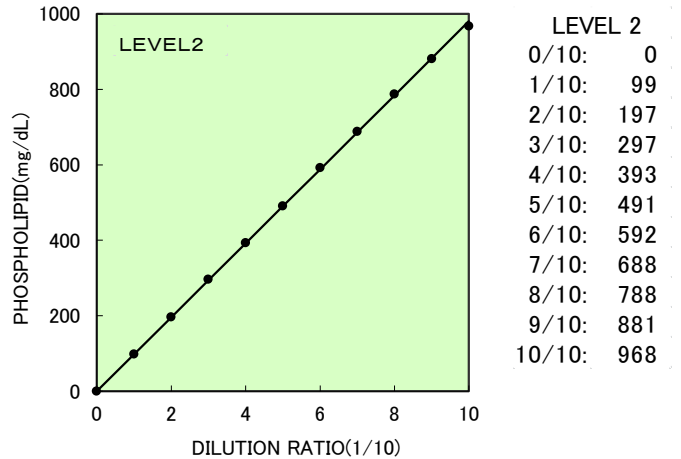
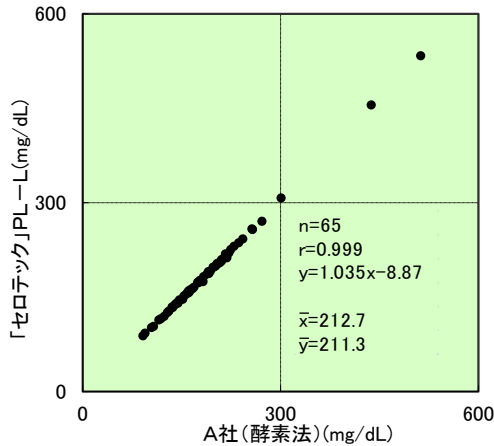
4.7 5.0 10.0(min)

分析法/測定ポイント 2ポイント 16-34
 波長(副/主) : 800/600
 STD濃度 : *mg/dL
 *ピット-Lを使用(濃度はロットにより異なります)

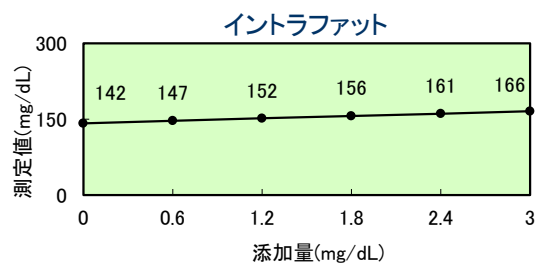
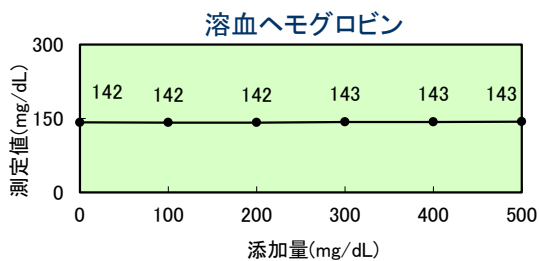
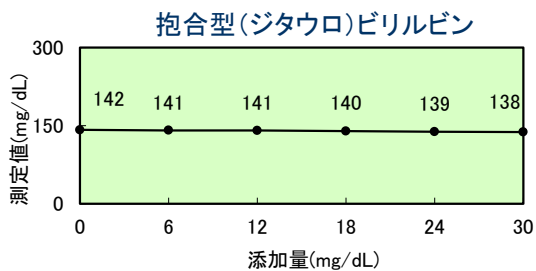
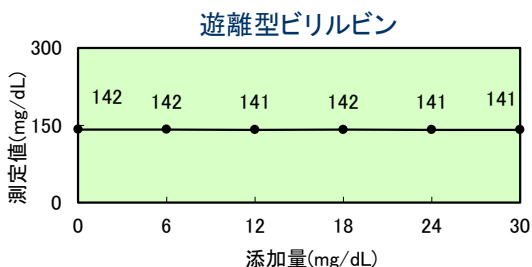
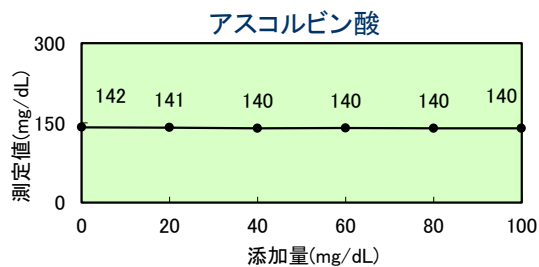
■開封後の試薬の安定性(8~12°C保存) ■直線性



■相関(血清)



■ 共存物質の影響(血清)



■ 同時再現性

(単位:mg/dL)

	SERUM I	SERUM II
N	30	30
MEAN	153.7	188.0
MIN	152	185
MAX	155	190
R	3	5
SD	0.75	1.27
CV(%)	0.49	0.68

■ 包装

製品コード	製品内容	包装形態
A505-17	PL-L (R-I)	60ml × 2
A505-25	PL-L (R-II)	30ml × 2
A505-12	PL-L (R-I)	80ml × 2
A505-24	PL-L (R-II)	40ml × 2

■ 参考基準範囲

血清: 145~250mg/dL

林 康之, 玄番昭夫, 正常値ガイドブック-その臨床応用-, p.233,1986.

■ 貯法及び有効期間

2~10℃保存 製造後2ヵ年 (開封後は2ヵ月)

※使用上の注意等は添付文書をご参照下さい。



株式会社 セロテック

お問い合わせ先 (企画開発室)

〒062-0021 札幌市豊平区月寒西1条8丁目8-7

TEL 011-855-1131 FAX 011-855-0143

E-mail: kikaku@serotec.co.jp